



授業は半分が
オンライン。
高い学費を返して
ほしい
大学生

配達の数
をこなすのに
フラフラ
デリバリー配達員

一俵あたり
3000円も値下がり。
もうやってられない
米農家

時短営業で
借金が2000万円。
給付金は出たが大変
飲食店経営

高熱出てるのに
連絡ないまま
1週間放置。
どうしてるのか
コロナ感染体験者

新型
コロナ

暮らしの悲鳴に応える時

減らされた保健所 元に戻して強化を

保健所のひっ迫が大問題になったのに、知事は「広域化のメリットが生かされた」と統廃合を合理化。危機的な事態をまともにつかんでいないことも明らかにな

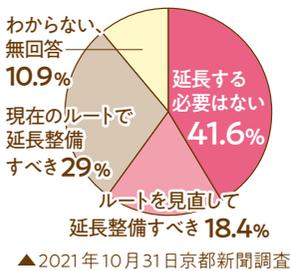
りました。あまりにも無責任です。いま、再び急速な感染拡大に直面しています。いのちを守る体制の立て直しこそ急務です。

京都府保健所	2003年以前 12 カ所	現在 7 カ所と 1 支所
京都市内	2003年以前 11 カ所	現在 1 カ所

こんなときに大型開発ですか？

2兆1千億円 北陸新幹線延伸

「反対」6割 もう中止しかない！



8割がトンネルで、残土処理や地下水への影響など、住民の不安は増すばかり。地元負担がどれだけ膨れ上がるかもわかりません。「国家プロジェクトだから」と、国に追随するだけの知事では困ります。疑問や不安に向きあい、きっぱり中止を求めるべきです。

北山エリア開発 植物園や大学を金儲けの場にするな



府民の憩いの場、落ち着いた文教地域に、1万人規模アリーナなど賑わい施設をつくる開発計画。反対署名が10万筆を超え、元植物園長をはじめ日本中から批判が寄せられています。ようやく開かれた住民説明会では、「これから検討」の一点張り。中身を隠して進めるやり方も許せません。いったん白紙に戻すべきです。

いのちに本気でよりそう府政へ

議会報告



京都市伏見区

日本共産党 府議1期
西山のぶひで
にしやま 頌秀

文化・教育常任委員会、子育て環境の充実に関する特別委員会

西山のぶひで

苦況にある中小事業者に直接届く支援を。現場の声を受け止める！ ——総括質疑で知事と直接対決

決算委員会のしめくりに、コロナ禍での経済対策、北山エリア開発問題、北陸新幹線問題についてただしました。伏見区でも多くの中小業者がコロナ禍の影響を受け、商店街で次々と店が閉まっていく状況にある時に、現場の実態も把握せず、府民の声も聞かずに、環境を壊す大型開発がすすめられています。府民としっかり向き合う政治への転換を求めています。



約7000人分の署名を受け取り、論戦しました



コロナ禍で新たな負担に怒り ——タブレット導入問題

来年度から府立高校で本格導入される「1人1台タブレット」が、約7万円の自己負担を保護者におしつけて実施されようとしています。この間、学校前で生徒や保護者にアンケートを実施してきました。「なんでタブレットをわざわざ使うのかわからない」「こんなときに負担なんておかしい」などの声が寄せられています。そうした声にこたえ、拙速な導入はやめるべきです。

